



## 17名全員で最後の3学期がスタート！

1月16日（木）に、全校児童17名が元気に登校し、生出小学校の最後の3学期が始まりました。

始業式では、3学期も自分の目標をしっかりと立てよいスタートを切ってほしいということと、一日一日を大切に、一時間一時間の学習、行事への取組、生活、仕事、遊び時間、他の人と関わり合う時間を大切に過ごしてほしいと話しました。

冬休み中や始業式前日にも、岩崎様、伊藤様をはじめ、地域の皆様に校地内や学校周辺の除雪をしていただきました。また、岩崎様には、2学期末からスキー練習用の大きな雪山もつくっていただきました。深く感謝申し上げます。

3学期は、短い学期ですが、学習や生活のまとめにしっかりと取り組ませ、進級や進学、そして、閉校と4月からの学校統合に備えるよう、教職員一丸となって指導してまいりますので、これまで同様、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



【一月十六日 三学期始業式】

### 三学期の決意

六年生 児童代表

今日から三学期が始まります。いよいよ生出小学校最後の学期がスタートします。閉校と卒業まであと少しとなりました。

ぼくは、卒業に向けて頑張りたいことが三つあります。

一つ目は学習です。自分の苦手なところや、いつも間違っているところをしっかりと覚えて、中学校に進学できるようにしっかり頑張りたいです。

二つ目は生活です。あいさつや返事をすることを頑張りたいです。また、廊下を走らないなど、落ち着いた生活をしていけるように行動していきたいです。

三つ目は最高学年としてみんなのことを助けることです。困っている人を助けたり、勝手な行動をしている人を注意したりしたいです。

そのためにまず、自分が勝手な行動をしないなど、自分の行動を見直して、頑張っていきたいと思っています。

いよいよ閉校まであとわずかです。皆さんも新しいことにチャレンジしたり、友達と仲よく遊んだりして残りの期間で楽しい思い出をつくりましょう。また、卒業や進学、進級につながる学期なので、自分のめあてをしっかりともち、それを達成できるように頑張りたいです。

## 鳥インフルエンザ感染拡大防止の対応について子どもたちに話をしました

鳥インフルエンザの防疫について、盛岡市のホームページ「野鳥における鳥インフルエンザについて」をもとに、次のことを子どもたちに指導しました。

- ① 野鳥等の死骸やフン等には触れないこと
  - ② 弱っている野鳥へ近づかないこと
  - ③ 野鳥等の死骸を見つけたら保護者や学校に知らせること
- 他 ・フン等に触ってしまったら、石鹸で手洗いをし、うがいをすること  
・野鳥にエサをやらないこと      カラスなど鳥が集まっているところへ近づかないこと

※お子さんから話が合った場合は、盛岡広域振興局環境衛生課への連絡をお願いいたします。

直通電話：019-629-6563

夜間・休日：019-651-3111

# 学校経営アンケート、ありがとうございました

2学期末の学校経営アンケート結果（「まなびフェスト」の振り返り含む）では、学校の取組について、概ね良好と高い評価をいただいております。これは、子どもたちの努力はもちろんですが、地域の皆様のご支援と、ご家庭の方々の日々の声かけなどの取組があったからこそだと感じております。このような日々のご支援や取組、落ち着いた生活が、順調な3学期のスタートにつながっていることに深く感謝申し上げます。

《保護者の皆様から》

## ①「生出小の教育のよさや特色」

【小規模校の利点】

- ・一人一人苦手なところをできるまでみしてくれる
- ・個々に目が行き届いている
- ・小規模ならではのきめ細かい指導
- ・人数が少ないため、一人一人に目をかけてもらえるところがありがたいです

【生活・総合学習】

- ・地域のことについて調べたり学んだりする機会があり、発信できること
- ・総合学習に取り組める環境があること
- ・総合学習を通じて、地域の方や大学生と生出を感じて考える、そして学習したことを心に残して成長していく環境づくりがすばらしいと思います

## ②学校として取り組んでほしいこと「まなびフェスト」に取り上げてほしいこと等がありましたらご意見をお聞かせください

- ・現状で満足しております

## ③お子さんの学校生活でご心配なことや、学校への要望等ありましたらお書きください

- ・いつも気にしてくださり、大変ありがとうございます
- ・自分の意見を伝えられるように、自信をもってほしい
- ・いろいろ相談できる担当の方がいないので、話したくても話せない
- ・今年度で最後になってしまい、本当に残念です

※心配事等ございましたら、ささいなこととは思わずに、校長、校内主幹はじめ、教職員に、お気軽にご相談願います。

※結果についての資料は、2/19のPTA全体会で配布いたします。

《今後の課題となること》

「自分の長所が言える」 「早寝・早起き・朝ご飯」 「マラソン・縄跳び」  
「家庭学習の時間とメディア視聴時間」 「言葉遣い（にこにこ言葉を使う）」

※ 今後も学校と家庭、地域とで連携した取組をお願いいたします。

## 【1月16日 始業式の校長の話】 ※全文は「<https://oide-blog.jp>」にて掲載

長い冬休みが終わり、こうしてみんなで集まって、生出小学校最後の3学期の始業式ができることを幸せに感じています。生出小学校で学ぶことができる最後の3学期は、41日しかありません。短い3学期に、皆さんに頑張してほしいことが大きく二つあります。

一つ目、今学期も、自分のめあて、目標をしっかりと立て、よいスタートを切ることです。毎日の学習や生活、運動、自分の仕事に真剣に取り組む、この生出小学校で、できることを増やしてほしいです。

二つ目、今年度の1学期、2学期で成果をあげてきた、全校遊び、縦割り清掃、全校給食、全校体育や全校での集会活動など、みんなでやる活動や学習の時間を大切にすることです。学級を越えた、他の人とも一緒に関わり合いながら、仕事や活動、学習をすることで、他の人と関わり合う力、お互いをわかり合い、気遣い、楽しさや喜びも、時にはうまくいかない残念な気持ちやもどかしさ、悲しみも、みんなで分かち合う力、上の学年の人たちが下の学年の人たちを引っ張る力、心を一つにして物事に取り組む力、悩んでいる人に寄り添い、困っている人を支える力を高めてほしいです。（中略）

学年、学級を超え、一人一人が他の人と関わり合いをもつことを大切に、他の人の見方、考え方、やり方のよさを自分の中に取り入れ、自分の見方や考え方を深め、広げてほしいのです。関わり合うことで、他の人のよさから刺激を受け、皆さん一人一人の考え方、仕事の仕方や行動の仕方、学び方をよりよくしてほしいのです。人と関わり合いながら、自分の力をより高め、学級の集団の力を、学校全体の集団の力をより高めるように、つなげてほしいです。閉校の年度、最後の生出っ子となる17名の皆さんには、この学校文化の灯を灯し続けてほしいのです。

そして、そのことが、3年生、4年生、5年生の皆さんが、4月に、大勢の子どもが関わり合いながら学ぶ、統合先の渋民小学校で次の学年へ進級し、また、6年生も多くの生徒が関わり合いながら学び渋民中学校へ進学し、さらに高いレベルの学習や生活をするときの、大きな大きな準備となります。

皆さんの生出小学校は、まもなく閉校の日を迎えます。4月からは、4年前から交流学習に行っている渋民小学校に統合します。皆さんの生出小学校ができてから、76年がたちました。生出小学校になる前の、渋民尋常高等小学校生出分教室ができてからで数えると、118年の長い年月、この小学校は皆さんを守り育ててきました。17名の皆さん一人一人が、地域の方々から大切にされ、学校と地域の方々と一緒に作りあげてきた、この生出小学校で学ぶ、最後の子どもです。3月15日には、これまでお世話になった多くの方々をお招きし、午前中には「生出小学校閉校式典」を行い、午後には「思い出を語る会」を開催します。皆さんの発表場面もあります。その日が、皆さんが生出小で学ぶ最後の日となります。

一日一日を大切に、学校での一時間一時間の学習、行事などへの取組、生活、仕事、遊び時間、他の人と関わり合う時間を大切に過ごしてほしいです。最後の学期も、先生たち、学校の職員全員が皆さんを支えます。（後略）